

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機設計及び工事計画）【423】
2. 日時：令和5年3月13日 13時30分～18時00分
3. 場所：原子力規制庁 9階C会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

津金主任安全審査官、服部(靖)安全審査専門職、植木技術参与、

山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与※

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他17名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力事業本部 原子力技術部 設備技術室 担当 他1名※

5. 要旨

(1) 中国電力株式会社から、島根原子力発電所2号機の設計及び工事の計画認可申請書のうち、耐震性に関する説明書（電気計装品関係の耐震性についての計算書、残留熱除去ポンプ等の耐震性についての計算書等）について、令和5年3月7日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【地震加速度の耐震性についての計算書】

- 地震加速度の基準地震動 S_s に対する機能維持の考え方について、加振試験における健全性確認の方法も含めて詳細に説明すること。

【原子炉補機海水ポンプの実機性能試験及び模型試験における耐震サポート構造について】

- 実機性能試験及び模型試験について、試験の内容を詳細に説明すること。
- 模型試験について、試験装置全体の縮尺形状及び相似則を整理して説明すること。

(3) 中国電力株式会社から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

なし